

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 東京国際空港供給処理施設管理センター改修工事

開札年月日 令和6年8月22日 （落札決定日 令和6年9月9日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥48,070,000 -

落札者 株式会社イッシン

予定価格 ￥61,446,000 -

積算額 ￥61,446,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥55,860,000 -

調査基準価格 ￥56,344,192 - 調査基準価格の100/110 ￥51,221,992 -

基準評価値 179.018

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点123点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社イッシン	108.0	43,700,000	247.139	○				第1回 落札
株式会社明幸	109.5	52,500,000	208.571	○				
育栄建設株式会社	-	辞退	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港供給処理施設管理センター改修工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社イッシン 茨城県つくば市学園の森1-6-1

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	調査対象者に確認した結果は以下のとおりであった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査対象者は自社作業員が40名在籍しており、より効率的な施工が実施でき、コスト削減が可能。 ・ 各種資材の取引について、長年に渡る深い信頼関係を持つ業者から比較的安価に調達することが可能となっており、他工事と併せた購入により低価格での調達が可能。 ・ 本工事で使用する機械工具類は全て自社所有しており、今回の工事内容が自社作業員で施工能であるため、コストの削減が可能であり、当該価格で入札。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	該当なし。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	当局発注工事では無いものの、他省庁等が発注する防水改修工事を3件受注しており、防水資材を取り纏めて発注することでコスト削減が図られていることを確認した。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	契約対象工事箇所と事業所および倉庫は約90kmあり、車両移動でおおよそ2時間程度かかるものの、当局発注を含め複数、都内近郊の工事をこれまでも受注しており、特段の支障はないものと判断した。
⑤ 手持資材の状況	該当なし。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先については、防水材及び外壁塗材を8年以上の取引実績のあるメーカーからの購入を予定しており、その他の資材についても複数年の取引実績のある業者から購入を予定しており、不適切なものではないと判断した。
⑦ 手持機械数の状況	高圧洗浄機、攪拌機等の機械を保有しており、本工事においても活用する予定であることを確認した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	主要工種である「防水改修」及び「外壁改修」における作業員については、自社従業員による施工に十分な人員の配置を計画しており、労務者の確保・配置計画ともに不適切なものではないと判断した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	同種の公共工事として、当局発注の「性能評価センター宿舎改修工事」、「東京航空交通管制部庁舎改修工事」があり、十分な施工実績があると判断した。
⑩ 経営内容	過去にも官公庁発注の工事を受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	入札価格の内訳について、直接工事費のうち、「外壁改修」と「防水改修」で乖離があるものの、自社作業員による直接施工に伴う、下請発注に掛かる経費の削減と、自社保有の機材を活用することによるリース料の削減により設定できる金額であることを確認した。このほか、「外壁改修」及び「防水改修」に使用する資材を他地域における同種手持ち工事と合わせて購入することにより、かなり安価に調達できることを確認した。なお、調査対象者は、当局が公開した数量をもとに入札価格を計上しており、設計図書で定めている仕様及び数量は合致していることを確認した。 乖離のみられる共通費のうち、「現場管理費」については、本工事の実施に十分な現場管理体制を整えるのに必要な経費が計上されており、これまで受注した同種工事を踏まえた実績に基づき独自に算定された率により計上されている。また、「共通仮設費」及び「一般管理経費等」についても同様に必要な経費が計上され、積み上げにより算定されていることを確認している。以上のことから、契約内容に適合した履行は可能であると判断した。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。